

一貫教育

新篠津の子どもたちの明るい15の春を目指して

～ 新篠津小中学校 一貫教育推進員より ～

中学校の体育の先生が来校、指導！（乗り入れ授業スタート！）

小学校では、6月14日（月）から子どもたちの体力状況を把握するために「全国体力・



運動能力調査」を行ってきました。握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ソフトボール投げについて、一人一人の能力を記録し、子どもたちの体力作りに役立てるためです。

6月16・17・21・22日（水・木・月・火）には、中学校で体育を担当している三根貫太郎先生が小学校に来て、測定や指導を行いました。また、中学校の吉本校長先生も児童や指導の様子を見に来ていました。

今年度も中学校の先生が小学校に来て指導する「乗り入れ授業」がスタートしました。「乗り入れ授業」には、次のようなメリットがあります。

- 中学校の先生から、より専門的な知識や技能について指導してもらえる。
- 児童が中学校の先生を知ることができ、中学校入学への不安感が取り除かれる。
- 中学校の先生は、これから入学してくる児童について知ることができる。
- 小中の教員の交流により、指導法について互いに学ぶことができる。

今年度もたくさんの「乗り入れ授業」が計画され、小学生が中学校の授業の雰囲気を感じられるように計画されています。

6年生は、三根先生の専門的な話に「なるほど…。」と感心しながら、指導を受けていました。（写真は、ソフトボールの投げ方を指導する三根先生と指導を受ける児童の様子です。）



（文責 中川）

中学校の中村先生が小学校の豊田先生の授業を参観

6月22日（火）3・4校時、中学校で美術を指導している中村悠子先生が小学校の4年生の図工「まぼろしの花」の授業を参観しました。

中村先生は、これから小学校に来て図工の乗り入れ授業をする予定ですが、4年生の図工を担当している小学校の豊田治子先生との間で「小学校の図工の授業を見ておきたい。」ということで、参観することとなりました。



今回の授業は、創造したり、自分のイメージを表現したりすることを目標に、絵の具を使って描きます。しかし、ただ筆で色を塗るだけでなく、スポンジなどに絵の具をつけて紙に押ししたり、歯ブラシに絵の具をつけて画用紙に散らしたりする技法を使いながら、自分だけの「花」を描いていくというものです。

子どもたちは、「中学校の先生が来た。」と、ちょっぴり緊張しながらも豊田先生の指導を受け、いろいろな工夫をしながら、自分だけの「まぼろしの花」を一生懸命描いていました。

◆訂正とお詫び◆

4月に「三種検定日程のご案内」を配布し、「日本漢字能力検定」の受付期間を「7月1日（木）～9月15日（水）」とお知らせしましたが、夏休みが明けてから受検案内の文書を配布し、受付期間については、「9月1日（水）～9月15日（水）」と訂正させていただきます。

なお、受検日「10月23日（土）」と申し込み締め切り「9月15日（水）」については、変更ありません。申し訳ありません。よろしくお願い致します。

（文責 中川）